

6月23日(月) / (出席者91名)

令和6年度 事業報告・収支決算案を承認 ～第168回通常議員総会～



第168回通常議員総会を開催し、令和6年度事業報告及び収支決算(案)を全会一致で承認しました。なお、会員増強運動では20年連続で200社以上の新規会員加入と年度末会員数純増を達成しました。会員の皆様のご協力に厚く感謝申し上げます。

事業報告書の概要は次の通りです。事業報告書及び収支決算書の詳細は紙面右上QRよりHPをご覧ください。



開会挨拶をする福田会頭

I. 中小企業・小規模事業者の経営基盤強化支援と持続的発展の推進

- ①日本政策金融公庫担当者との帯同巡回訪問や融資相談会を実施したほか、会報等を通じてマル経融資をはじめとする各種融資制度をPRした。マル経融資推薦件数38件、融資額3億940万円。
- ②小規模事業者持続化補助金をはじめとする、国、県、市が実施する各種補助金、税制特例の活用を目指す中小企業・小規模事業者に対して、事業計画の作成支援、採択後のフォローアップなど円滑な事業実施を支援した。
＜小規模事業者持続化補助金【一般型(1回)22件(前年(4回)159件)】、【災害支援枠(4回)55件(前年(1回)15件)】、新潟県新事業チャレンジ補助金(2回)116件(前年(3回)176件)＞
- ③若手社員・管理職向けスキルアップ、営業力向上などの階層別・テーマ別研修を実施し、経営者や従業員の能力開発や人材育成などを支援した。開催数23回、受講者数571名(前年24回、833名)。

II. 地域の持続的発展に向けた事業の推進

- ①花街文化と日本酒の魅力を若い世代(20～30代)に知ってもらい、中長期的な消費喚起・需要拡大に繋げることを目的に「古町芸妓と日本酒を知る、みなとまち新潟の花街文化体験会」を開催した(参加者数:延べ107名)。
- ②中心市街地の回遊促進や消費喚起を目的に新潟駅周辺、万代・万代島、古町の計3エリアの内、2エリアまたは3エリアの飲食店を利用して応募すると賞品が当たるキャンペーン「ぐるっとグルメ2025」を実施した(応募件数:延べ594件)。「にいがた2km」の回遊促進とまちなかの賑わい創出等を目的に、謎解きまち歩きイベント第4弾をJR新潟駅と共催で実施した(応募件数:延べ780件)。
- ③令和6年7月に「佐渡島の金山」の世界文化遺産登録が実現。「佐渡島の金山世界遺産登録感謝祭」に参画し、「佐渡島の金山」が世界遺産であることをPRした。また、登録をより多くの方に周知するため朱鷺メッセ来訪者の目に触れるよう横断幕を万代島ビル1階に設置した。併せて、佐渡の魅力をPRする顔出しパネル・ノベルティ等をリニューアルした。
- ④トキエア等の新規路線の利用促進を行うとともに、既存路線のIBEX大阪伊丹線や大韓航空ソウル線の周年記念セレモニーの運営協力を行い、利用拡大に努めた。

III. 事業継続・雇用維持を後押しする提言・要望

- ①企業経営委員会において地域中小企業の成長・発展につながる税制・中小企業政策の見直し等について意見を取りまとめ、日本商工会議所を通じ、各関係機関に対し、提言・要望を行った。
- ②新潟市の中小企業振興、地域振興策等に反映されるよう、新潟、新津、亀田の3商工会議所合同による新潟市への要望活動を継続実施した。

IV. 組織・財政基盤等の強化

- ①「財政強化特別委員会」を設置し、持続可能な会議所運営を行うための将来的な財政基盤の強化に向けて検討を重ね、令和7年度より43年ぶりに会費基準を改定することとなった。
- ②令和2年度から職員による担当地区別会員事業所訪問を実施。年間で3,569社(前年3,461社)を訪問、当所の各種事業や経営支援策の周知に努めた。
- ③LINE公式アカウント等を活用し、各種助成金等の情報をタイムリーに発信した。また、会報、ホームページやSNS等を通じて当所事業内容について適宜周知した。

5月29日(木) / 出席者13名



開会の挨拶をする若山委員長

パワーアップ5000推進委員会（若山委員長） 今年度活動方針・退会防止策等について意見交換

会員組織の拡大をテーマに第1回目の委員会を開催しました。開会にあたり、若山委員長より「会費の改定により予想通りではあるが退会数が増えている。組織基盤の強化のため、会員の紹介運動はもちろん、退会数をおさえていくことで、目標の5000社の達成が実現できるよう、一丸となって活動を進めていきたい」と挨拶がありました。

その後、退会防止策など今年度の委員会の活動方針について様々な意見交換が行われました。

5月30日(金) / 出席者7名



開会の挨拶をする木山委員長

企業経営委員会（木山光委員長） 令和7年度 第3回企業経営委員会を開催

過去2回の議論を踏まえて作成した「令和8年度税制改正及び中小企業政策に関する要望（案）」について意見集約を行い、最終要望案を取りまとめました。

今回の要望では、円滑な事業承継や地方創生に資する税制のほか、中小企業・小規模事業者の経営基盤強化を後押しする税制改正・中小企業政策の実現を訴えています。

本要望は、6月23日開催の常議員会で承認され、その後、日本商工会議所へ提出しました。

要望の概要については本誌11頁をご参照ください。

5月27日(火) / 参加者28名



セミナーの様子

営業担当者初級セミナーを開催

(株)インソース 村井 知光 氏による「営業基礎研修～苦手を克服する編～」と題したセミナーを開催しました。

初めて営業担当になった方を中心に、苦手意識を減らして業務につなげていくための内容に焦点を当てました。

営業担当初心者にとって苦手意識の強い、電話商談の苦手を克服するヒントや工夫を学びました。断られても「ありがとうございます」と感謝を伝えて終話することの大切さや、「名前」「企業」「商品」について少しでも知ってもらうことができたのであれば「失敗」ではないといったことなど、営業に対する苦手意識の緩和につながる説明がなされました。

6月2日(月) / 参加者85名



会場でのオンラインアンケートをもとに説明する高橋氏

商業部会(和田晋弥部会長)、情報・サービス業部会(梅津雅之部会長) 「みらい博 2025」発表会 働き直し シゴトが変わる。日本が変わる。

(株)新潟博報堂の協力により「みらい博2025」発表会を開催。

第1部は(株)博報堂生活総合研究所 上席研究員の近藤 裕香氏らが生活者調査の結果を発表し、社会構造の変化により就労意欲が低下する中、「働く」ことを俯瞰し、新たなやりがいを見出す動きが起きていることなどの説明がなされました。

第2部は(株)新潟博報堂の小林 拓郎氏が、新潟県内におけるテレビやSNS等のメディア利用状況と就業意識に関する調査結果をもとに、企業がとるべき地域コミュニケーション戦略について解説しました。

6月10日(火) / 出席者12名



議員総会議案を審議

総務委員会（吉田徳治委員長） 通常議員総会の上程議案を審議

各分会・委員会の分会長、委員長などで構成する総務委員会を開催しました。通常議員総会上程する「令和6年度の事業報告並びに収支決算（案）」をはじめ、「定款の一部変更（案）」、「当所表彰規則に基づく被表彰候補者並びに記念品（案）」について審議し、いずれも原案どおり承認されました。その後、事務局より会員増強運動について令和6年度の実施報告と令和7年度の実施計画について説明を行いました。

5月28日(水) / 参加者51名



女性会講演会での集合写真

女性会（佐野由香利会長） 定時総会及び講演会を開催

定時総会では、令和6年度事業報告及び収支決算（案）・令和7年度事業計画及び収支予算案を全会一致で承認しました。

また、女性会主催の全会員向けの講演会として、「Z世代の育て方」と題し、第四北越リサーチ&コンサルティング(株)の神保 陽子 氏から、Z世代の価値観や育て方のポイントについて学びました。

その後、懇親会を開催し、会員間の親睦を深めました。

6月11日(水)～12日(木) / 参加者18名



1日目の晴れ間に

未来技術と大阪の魅力に触れる！ ～大阪・関西万博視察見学会～

6月11日から12日の2日間に亘り、大阪・関西万博視察見学会を実施しました。

初日には、万博会場への入場時に大阪商工会議所より記念品の贈呈がありました。

会場内では団体予約したパビリオンの見学のほか、各自が関心のあるパビリオンなどを訪れました。最新技術や各国の文化に触れることが出来る内容で、参加者それぞれが多様な視点から万博を体験しました。

2日目は自由行動とし、再び万博会場を訪れたり、大阪市内の観光を楽しんだり、それぞれが思い思いの時間を過ごしました。

ご紹介ください！おひとり社

会員の皆様と共に地域経済の発展を！



お取引先、関連会社などでご入会いただいていない事業所がございましたら、是非、ご紹介くださいますようお願いいたします。ご紹介いただいた事業所が加入した場合、新潟市・佐渡市共通商品券を贈呈いたします。

※ご紹介元は会員の方に限らせていただきます。



会員紹介のご連絡は
こちらから